

# やっぱり 原発なしで暮らしたい！

- 日時： 4月10日(日) 集合 10:45 /集会 11:00 /デモ 12:00 ~ 13:00
- 会場： 富山駅前CICビル前
- デモコース：CICビル前・電車通り南へ・丸の内交差点を東へ・城社公園横・城社大通り北へ・県民会館前・CICビル前



地震・津波は天災ですが、福島原発の事故は人災です。この悲劇は「想定外」ではありません。

多くの予見、警告、訴えがありました。にもかかわらず、電力会社はもちろん、国も県も、マスメディアさえ、見ぬふり聞こえぬふりをしました。

私たちのすぐ近くにも原発があります。いつも故障ばかりしています。少し離れたところには、次の地震では壊滅的破壊に見舞われるかもしれない原発もあります。私たちは、決して「原発震災の被災者」になるつもりはありません。私たちははっきりと主張します。浜岡原発は直ちに停止すべきです。志賀原発は永遠に停止し続けるべきです。やっぱり原発なしで暮らしたい！

私たちは街頭に出る理由があります。

11日以降、大地震と津波の後に起きた福島第一原子力発電所大惨事の情報をつたひたすら受け続け、あれから一ヶ月になろうとしています。

今、私たちは情報の受け手から情報の発信者になるときです。

「いったい何が起きているの?」「原発で復旧作業している人のことを思うと悲しい」

「見えない放射能におびえて暮らすのはイヤだ」「食べ物が心配」「富山は大丈夫なの?」

「核と人類の共存はない」「未来の子どもたちにもうしわけない」「私たちは何をすればいいの?」

「……」そして「……」

4月10日には、あなたの今の気持ちをそのまま抱いて集まり、共有しましょう。

街を歩くことで、あなたの思いをすなおに表してください。緊急の集会とデモですが、日本国内・世界各地の動きとつながっています。

多くの人の参加を呼びかけます。

4月7日発信

主催；「原子力政策の見直しを求める富山行動実行委員会」  
076・442・5215 (ミヤザキ)

呼びかけ人 (50音順)：

伊藤厚志、塚本協子、中川美由紀、野上明人、藤岡彰弘、美谷克己、宮崎さゆり、山口和子